

浜松湖西豊橋道路 都市計画原案に関する説明会

1. 日 時 令和7年11月26日(水) 19時00分～20時35分
2. 会 場 湖西市健康福祉センター「おぼと」3階 研修室
3. 出席者 湖西市 都市整備部 都市政策課
静岡県 交通基盤部 都市局 都市計画課
道路局 道路企画課
浜松土木事務所
国土交通省 中部地方整備局 浜松河川国道事務所 計画課

4. 内 容

- 1) あいさつ
- 2) 都市計画原案に関する説明
- i 湖西市のまちづくり
 - ii 都市計画の手続き
 - iii 浜松湖西豊橋道路の概要
 - iv 浜松湖西豊橋道路の都市計画について

3) 質疑応答

<要旨>

質問等	回答
樹木の伐採や、トンネル工事による土砂災害や河川への影響等が心配である。	事業化段階で河川管理者と協議をし、適切な排水処理を実施するほか、環境影響評価の中で調査、説明を行っていきます。 トンネル工事に伴う建設汚泥や薬液等についても、関係法令に則り、適切に処理を行います。
道路名称に「三ヶ日」を入れてほしい。	都市計画道路名は「浜松湖西豊橋道路」となりますが、道路名は今後の検討となります。
計画位置では大知波地区が分断されてしまう。	今ある道路については、ボックス構造にする等して従来どおり行き来ができるよう、地域の意見を聞きながら設計を進めていきます。
北部地区の人口減少が進んでしまわないか。	IC周辺を新産業拠点と位置づけ、土地活用を図っていきます。 また大知波地区では、優良田園住宅制度や地区計画制度を活用しての住宅建築も可

	能です。
大知波地区に道路ができると、今住んでいる人が移転しなければならなくなり、小中学校や幼稚園の廃止につながる。どうしてこのルートとなったのか。	影響を受ける住宅も確かにありますが、小学校西側の山林を通るルートが集落への影響を最も低減できると判断しました。
本説明会に関する市・県・国の法的な役割分担は。	都市計画法では、説明会の実施主体について定められていません。 国は概略検討を担当し、都市計画決定は県が行い、地元の意見を聞くという観点から原案説明会を市が行うといった役割分担としています。
IC の接続先は県道太田中原線か。	県道太田中原線の上座神社西側となる予定です。 この IC と国道 1 号、国道 23 号の豊橋東 IC とを結ぶアクセス道路を検討し、国道 301 の負荷軽減を図っていきます。
アクセス道路は市道か。	未定ですが、検討は市で進めています。
事業の日程は。	令和 7 年度中に公聴会の開催、令和 8 年度中に環境影響評価と都市計画案の説明会の開催を予定しており、2 年程度での都市計画決定を目標としています。 この後事業化となりますが、現段階では具体的な事業日程を示すことはできません。
湖西連峰の登山道について、工事期間中のう回路は整備されるか。	事業主体は未定ですが、う回路等については工事実施段階でお知らせします。
IC 周辺に公園を整備してほしい。	開発の規模によっては、公園施設を設ける必要があるため、今後の検討にあたりご意見として承ります。
神座地区について、道路位置が集落に近すぎる。なぜこのルートとなったのか。	ルート選定や IC の形成にあたっては、静岡県知事よりトキワマンサクの北限群生地から十分離隔をとることが意見として出されています。このほか、信仰対象である嵩山を通過しないよう、地形等も考慮しながら最も集落への影響が小さくなるよう配慮をしました。

PA やへりポートを設置してほしい。	PA や SA は概ね 25～50km 間隔で設置されます。浜松湖西豊橋道路は全長約 28km であり、現時点で休憩施設の設置は予定していませんが、休憩需要が見込まれれば計画が変更となるかもしれません。 市の PR が目的であれば、へりポートを含め、市の施策としてのアプローチが考えられます。
豊橋市の二川地区以外に浜松湖西豊橋道路建設への反対運動はあるか。	二川地区で見られる活動に類するようなものは把握していません。
反対運動がない地区から都市計画決定し、事業を進めることは可能か。	制度上は可能ですが、静岡県側も愛知県側も同時の都市計画決定を目指しています。 事業をどこから進めていくかは、様々な要素を総合的に勘案して定めていくため、お答えできかねます。
自治会や町内会等の単位で説明会を開催し、コミュニケーションを図ってほしい。	ご意見として承ります。